

科目名		授業形態	担当教員名	
呼吸障害理学療法学		講義	眞淵 敏	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
20 時間（1 単位）		10 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
呼吸に関する基礎的な解剖学、生理学を復習し、呼吸障害の検査測定から実際の理学療法実施の流れを中心に理解できるようになることを目的とする（講義と実技を行う）。				
授業の到達目標				
1. 正常呼吸と異常呼吸の違いについて述べるができる。 2. 呼吸理学療法の評価について説明できる。 3. 呼吸理学療法を実施する流れを説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	呼吸器解剖学			
2	呼吸器生理学			
3	呼吸器系の障害と病態			
4	呼吸理学療法の評価法			
5	慢性期（COPD）の呼吸理学療法			
6	急性期（周術期）の呼吸理学療法			
7	在宅医療における呼吸理学療法			
8	フィジカルアセスメントの取り方（実習）			
9	呼吸理学療法の実際・呼吸介助法（実習）			
10	呼吸理学療法の実際・運動療法（実習）			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
ICUのための呼吸理学療法	丸川征四郎編		メディカ出版	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				